高齢者等居住改修（バリアフリー改修）に伴う固定資産税減額申告書

年　　月　　日

富　士　宮　市　長　　様

申告者（納税義務者）

住　　所（所在地）

氏　　名（名　称）　　㊞

個人番号（法人番号）

電　話　番　号　　（　　）　　―

富士宮市税条例附則第９条の３第５項の規定により、下記の家屋に係る高齢者等居住改修（バリアフリー改修）に伴う減額措置の適用について、事実を証する書類を添えて下記のとおり申告します。

記

家屋の状況等	所在地番					
	家屋番号		種類（用途）		構　造	
	床面積	㎡	居住用床面積	㎡		
	建築年月日		登記年月日		改修工事完了年月日	
	改修工事費用等	① 全体工事費用		円		
		② 高齢者等居住改修（バリアフリー改修）工事費用		円		
		③ 補助金・給付金の名称及び金額（名称　　）		円		
		④ 高齢者等居住改修（バリアフリー改修）工事費用のうちの自己負担額（②－③）		円		
高齢者等の状況	住　所					
	氏　名					
	要　件	１　６５歳以上の者　（生年月日　　年　　月　　日） ２　要介護認定又は要支援認定を受けている者 ３　障がい者				
工事が完了した日から３ヶ月以内に申告書を提出できなかった理由		※工事完了日から３ヶ月以内に提出できなかった場合のみ記入してください。				
添付書類	領収書、工事明細書、改修箇所の写真（改修前・改修後）、補助金・給付金決定通知書の写し及び高齢者等の要件を証明する書類、個人番号確認資料、身元確認資料 ＊代理人による申請の場合は、上記資料のほかに代理人の本人確認資料が必要です					

☆下記処理欄は記入する必要がありません

処理欄	【受付時確認】 ☐ 新築された日から１０年以上経過している ☐ 工事完了が平成２８年４月１日～令和８年３月３１日の期間内 ☐ 改修工事内容が対象となっている ☐ 当該家屋に高齢者等が居住している（住民登録有） ☐ 長期優良の省エネ改修、耐震改修特例と軽減期間が重複しない ☐ 補助金を除いた自己負担額が５０万円超え ☐ 改修後の住宅の床面積が５０㎡以上２８０㎡以下 ☐ 必要書類が添付されている	受付確認者 課税DB入力